

YMS 2018年度 解答速報

昭和大学医学部

Ⅱ期



解答速報はYMS HP <http://www.yms.ne.jp/> にも掲載しています

【生物（解答）】

1

- 問1 (e)
問2 イー細胞膜 ウー副腎髄質 エー副腎皮質 オー成長ホルモン
問3 Aー小腸 Bー肝門脈
問4 外分泌腺
問5 血糖値を上げるために分泌されたアドレナリンが心臓に作用する。(30字以内)
問6 タンパク質をグルコースに変える反応(20字以内)
問7 血液が腎小体でろ過された後の液体。(20字以内)
[別解]血液がマルピーギ小体でろ過された液体。
糸球体からボーマンのうへろ過された液体。
問8 グルコースは細尿管(腎細管)から毛細血管にほとんど再吸収されるため。
(30字以内)
問9 サイズが大きく、ろ過されないため。(20字以内)

2

- 問1 (a), (e), (f), (j)
問2 冬に誤って開花してしまい、枯れることを防ぐことができる。(30字以内)
[別解]越冬後に開花することができ、繁殖率を上げることができる。
問3 最短
問4 BよりAの方が短い。(10字以内)
問5 植物C - 長日植物, 植物D - 短日植物
問6

	植物C	植物D
③	○	×
④	○	×
⑤	○×	○×
⑥	○	×

【生物（講評）】

大問4題で、字数制限の厳しい論述問題や発展的な知識問題、計算問題、描図問題などが出題され、出題形式は例年通りであった。ただし、例年よりも易しく、解答に時間はかからない。

1 血糖値調節に関する問題。基本的な知識問題であり、計算や考察がないので、論述さえ書ければ高得点が望める。

2 植物の花芽形成に関する問題。センター試験など、これまでに多くの大学で出題されている定番問題である。

3 細胞分裂に関する問題。高校の定期テストで出題されるような基礎事項のみであった。ここでの失点は避けたいところである。

4 ヒトの眼に関する問題。**YMS**の昭和Ⅱ期直前講習では眼が出題されることを予測していたので、受講者はより有利に取り組めたであろう。問1の(ア)、(イ)、(ウ)が一見するとそれぞれ強膜、脈絡膜、網膜と入れたくなるが、その後の文脈からそうではないことに気付くことができる。ここで気付かないと連鎖的に複数か所を間違えることになる。問2⑤が発展的でやや書きにくい。

I期試験と同様、例年のことではあるが、字数制限のある論述問題で字数制限以内に収めるのが難しい問題があり、要約力が求められている。考察、描図、計算と多岐にわたる形式の問題が出題されており、一部にやや答えにくい問題が見られるものの、全体としてはバランスのよい出題である。論述問題で差がつくが、時間的には十分余裕がある。一次突破ラインは80%程度と予想される。

医学部受験36年の実績と圧倒的合格力！

入学説明会

当日は個別相談会も実施いたします。

認定合格&特待制度

認定合格制度
医学部一次合格 + 面接試験

特待制度につきましては、YMS入学説明会でご説明します。
ぜひご参加ください。

詳しくはYMS入学説明会で！



申し込み受付中です。詳細はYMSホームページをご覧ください。お電話にてお問い合わせください。

YMS 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-37-14
<http://yms.ne.jp/>

TEL **03-3370-0410**